

平成22年度上期国際交流・協力補助金交付事業の概要

【国際交流・協力活動育成補助金交付事業】

事業名(団体名)	事業概要
ヒロシマ・ナガサキ テント (Yes!キャンペーン 実行委員会)	期 間 平成22年(2010年)4月27日～5月7日 11日間 派遣先 アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市 人 数 5人 内 容 平成22年(2010年)5月に開催される核不拡散条約(NPT)再検討会議に合わせてニューヨークを訪れる約2千人の日本人が、効率的に活動することができるよう、案内やアピールの場の提供等を行う。
「ヒロシマの校庭 から届いた絵」広島 展示会 (「ヒロシマの校庭 から届いた絵」広島 展示を実現させる 会)	期 間 平成22年(2010年)7月31日～8月9日 10日間 場 所 本川小学校体育館及び平和資料館 人 数 約1,000人 内 容 1947年に、本川小学校の生徒達が、米国ワシントンDCにある教会から贈られた文房具や運動用具のお礼として贈った書画48点の里帰り展示会と開会記念式典などを行う。

【国際交流・協力活動振興補助金交付事業】

市内事業

事業名(団体名)	事業概要
ドイツの高校生 のためのヒロシマゼ ミナール (国連登録NGO横浜 国際人権センタ ー・ヒロシマプラン チ)	期 間 平成22年(2010年)8月2日～15日 14日間 場 所 広島修道大学、広島平和記念資料館 外 人 数 ドイツのカッセル市のカール・バンツァー高校の生徒4名、広島修道大学「広島学」受講生15名、基町高校の生徒、広島市民約300人、横浜市民、引率教員2名 内 容 ドイツのカッセル市の高校生と広島修道大学の「広島学(広島・長崎講座)」受講生等との交流 ドイツと日本の若者が共同で、広島市及び横浜市の「平和の集い」において、一般市民へ「ヒロシマ」をプレゼンテーションし「平和のアピール」を行う。